

ひっとプラン港北 日吉地区ニュース

地区計画目標

光と活力に満ちあふれる日吉

～一つひとつの活動がひかり、大きな活力に発展するまち～

◇わたしたちが目指すまち

みんな元気で笑顔であいさつするまち 日吉
ひろめよう笑顔たやさず明るいまち 日吉
新しいと なつかしさが繋がるまち 日吉
みんなでたすけあい 災害をのりきるまち 日吉
住んでよかったと思えるまち 日吉

令和元年度の取組（各町で取り組んだこと）

【日吉宮前】

移動動物園では子どもたちがたくさんの動物と触れ合いました。また、防災に関する研修会では、多くの方が自分たちの町について学びました。

【箕輪】

要援護者の支援体制づくりのため、手始めに複数の名簿を一本化しました。これから対象者の確認作業と支援方法の検討をしていきます。

【下田】

まち歩きや防災拠点訓練の参加者が気になっている、危険な場所や福祉施設などを記載した「まちの拡大地図（ガリバーマップ）」を制作しました。

【日吉本町】

今年度はこれまでにまち歩きを実施して作成したマップをもとに、災害時に必要と思われる情報や優先度が低い情報等を整理する等工夫しています。

【日吉町】

「なかよし」は今年7周年！参加者が楽しめる企画を考えて実施してきました。防災マップは、各地区ごとのまち歩きを重ね、避難路なども記載しました。

『光と活力』福祉実践活動発表会開催！！

於：令和2年1月26日【慶應義塾大学 協生館】

- 1) 下田地区 【防災マップ作り町歩きで見えてきたこと】
- 2) 日吉本町地区 【防災町歩きのとめに向かって】
- 3) 日吉宮前地区 【町の移り変わりマップ作り】
- 4) 日吉地区 【10年間を振り返って】
- 5) 箕輪地区 【要援護者名簿の作成】



日吉地区の皆様へのメッセージ

第3期計画（5年間）の最後の1年を迎える今年度は、各町ごとに特徴的な防災マップが完成する予定です。お手元に届きましたら、ぜひご家族でポイントを確認しながら「防災まち歩き」を試してみてくださいね。また、「ひっとプラン港北」第4期計画（令和3～7年度）の策定もしていきますので、お住いの町の活動にご参加頂き、たくさんのご意見をお寄せください。

各町の特徴ある様々な行事への参加を通し、住民同士のつながりを広げていきましょう！！

ひっとプラン港北 網島地区ニュース

地区計画目標

＜未来へ 夢 育む これからのまち 網島＞

わたしたちが目指すまち

- みんなが育てあい育ちあい 愛着のあるまち 網島
- だれもが元気で優しく 住みつづけたいまち 網島
- 防災防犯で安心安全 たすけあいのまち 網島

令和元年度の取組

網島地区では3つの部会に分かれて取組みを推進しています。各部会の取組みを紹介します。

子育て支援部会



親子向けの交通安全教室を開催しました。

また、地域で子育て支援に関わる団体や幼稚園、保育園等の施設が集まり、地域の子育ての様子について意見交換を行う「子育てネットワーク会議」を開催して5年目となりました。

見守り・支援部会

網島地区連合として災害時要援護者支援に取り組むための連絡会を開催。自治会町内会の代表者が集まり、支援の内容や取組状況などを共有し、情報交換しました。防災袋と併せて救急医療情報キットの配布を行いました。



▲救急医療情報キット

交流・情報部会



地域への理解を深めるための情報発信（ホームページ・広報紙「網島ひっとプランニュース」の発行）やふれあいサロンなど高齢者サロンで住民同士の交流のきっかけづくりに取り組んでいます。



網島ひっとプラン
ニュース

令和2年度の取組

子育て支援部会

情報発信としてホームページの随時更新とシステム検討、網島ひっとプランニュースの発行、高齢者サロンを引き続き開催します。今後も様々な情報をお届けする予定です。

見守り・支援部会

網島をふるさとと思ってもらえる地域づくりを目指すために、「子育てネットワーク会議」を開催し、地域の子育て支援のネットワークを広げていきます。また、地域で出来る子育て支援について、一つ一つ実行していきます。

交流・情報部会

連絡会を継続して開催し、振り返りによる課題の検討や各自治会町内会で行っている取組について情報共有することで、災害時要援護者支援を網島地区全体で推進します。

ひっとプラン港北 大曽根地区ニュース

地区計画目標

いつまでも住みたいまち 大曽根

- ❖ 交流の盛んなまち
- ❖ ささえあいのあるまち
- ❖ 安全、安心なまち



「ハートフル大曽根」ホームページ
大曽根地区の情報、イベントのお知らせおよび報告等をホームページで配信しています。

「ハートフル大曽根」
で検索！



2019年度の取組

まちの情報を「イベントカレンダー」「ザ・ニュース大曽根」「ハートフル大曽根ホームページ」で届けています。



第1回「おおぞねハートフルコンサート」開催しました。

2020年度の取組

地区のイベント・ボランティア活動を支援し、住民の交流を広げます
安全、安心なまちづくりに取り組みます

- ❖ 盆踊り大会・健民祭・地域防災拠点訓練・福祉まつり・ハートフルコンサート等、地域のイベント情報を届け、住民の交流を広げます
- ❖ 高齢者向け、子ども向け等のボランティア活動（ささえあいネットワーク・配食サービス・昼食会・高齢者サロン・趣味の会・乳幼児サロン等）を支援します
- ❖ 各ボランティア団体のネットワーク作りをします
- ❖ ボランティアの担い手を広げるための仕組みづくりに取り組みます
- ❖ 防犯パトロール、登下校時パトロール等を継続し、安全なまちを目指します
- ❖ 災害に備える活動を充実します

ひっとプラン港北 樽地区ニュース

地区計画目標

<思いあいのまち 樽町>

◇わたしたちが目指すまち

人の輪がひろがり、顔が見えるまち
みんなが助け合い、心のふれあうまち
明るく挨拶、声をかけあう住みよいまち



情報

子育て

見守り

交流

令和元年度の取組

ホームページでは、なるべく多くの写真をスライドショーにして、イベントの様子が伝わるように工夫し、SNSとも共有して発信しました。また「イベント掲示板」を年2回発行し全世帯に配布しました。

31年2月より「樽町なごみ食堂」を開始。月1回カレーを食べながら、子どもから高齢者までは幅広い世代同士の交流を進めました。また、親子向けの交通安全教室を開催しました。

若い世代の転入者が多いですが、高齢者も増えています。地域の民生委員が中心となった高齢者の見守り活動や子育て世帯や支援が必要な方の理解を深める活動を行いました。

樽町移動動物園を毎年開催しており、参加する子どもが多く驚いています。会場でひっとプランや町内会のチラシなどを配布して、活動を知ってもらい交流を進めることが出来ました。

令和2年度の取組

ホームページを活用してイベント等の告知・報告をしていきます。ホームページでは、地域の方からの投稿や情報をお待ちしております。ぜひ、下記のホームページをご覧ください。

なごみ食堂の取り組みなど樽町の子育て世代の方々との交流を進め、イベントに参加しやすい情報提供を行う。地域が子育てに関心を持っていることを伝えていきます（防災訓練やお祭り、運動会など）。

災害が発生した時の助け合いだけでなく、常日頃から顔の見える関係づくりが大切です。誰もが住みやすい樽町をつくるため、地域の方々で支え合っていくような活動に取り組みます。

樽町移動動物園の開催。また、「樽町歩こう会」を昨年からは年5回開催したところ毎回20～30名の参加があり、好評のため今年も力を入れて実施し、皆様の健康のために役立てたら良いと願っています。



ひっとプラン港北 菊名地区ニュース

地区計画目標

みんなで支えあうまちづくり 菊名地区

わたしたちが目指すまち

- 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち
- 健康づくりと交流で元気に暮らせるまち
- 安全安心に暮らす環境が整うまち

令和元年度の取組

全地区 共通

- 民生・児童委員が中心となり、「スリーA」のさらなる充実をはかりました。

スリーAで元気！
あかるく
あたまをつかって
あきらめない

大豆戸



- 「生活安全安心メモ」の活用状況アンケートを実施し、急病時に活用したというご回答を多く頂きました。

活用したことはないが、
連絡先が書いてあるので
安心！という声も

篠原北

- 散歩や買い物等の途中でひとやすみ…設置したベンチは、住民たちの交流の場にもなっています。



菊名北

- 「高齢者110番」のステッカーを住宅や商店街等へ掲示し地域の見守りの輪を広げています。いざという時の身近な相談窓口です。



新横浜

- 12月から新しい地域で新しい活動が始まっています。スリーAを開催すると同時に季節行事も取り入れながら、多くの方に参加いただけるよう、工夫しながら活動を始めています。



来年度の取組

- **生活安全安心メモ** アンケート結果をもとに、より活用しやすい方法を検討します。
- 「スリーA」は誰でもできる運動。認知症予防や健康づくりに力を入れていきます。
- 「高齢者110番」ステッカーを活用し継続した地域への啓発、**見守り支援の輪**づくりを行います。

ひっとプラン港北 師岡地区計画ニュース

地区計画目標

〈わが町師岡－未来につなげる・住みよいまちづくり－〉

わたしたちが
目指すまち

- ・ 「こんにちは」とあいさつできる街 師岡
- ・ みんなの知恵を生かして進むまち 師岡
- ・ あたたかく地域が見守る子育てのまち 師岡
- ・ こまったら相談してよと言えるまち 師岡



令和元年度の取組

令和元年度は、4グループに分かれて取組を進めました！

グループ 1 地域活動の魅力を高め、 多くの住民参画を促す取組

前から住んでいる方も、新しく住む方も「この町って、やっぱり居心地がいいね」と思われるような広報活動や企画をしました。



- 初夏の落語会・年忘れ師岡寄席の開催サポート
- 師岡町会館でのパソコンサロン（毎月 第1金・第3火）

グループ 2 未来を担う子どもたちを 町ぐるみで育てる取組

地域で子どもを見守るグループの連携促進、子どもの身体能力をレベルアップするイベントを行いました。



- かけこ練習会には40名が参加！
- ラジオ体操の実施
- 中学生による落語会
- 師岡こども学習会の継続

グループ 3 住民交流を通して 顔の見える関係をつくる取組

健康づくりのためのウォーキングや料理教室をとおして、住民同士の交流をはかりました。



- 男の料理教室（3回）
- 老人クラブの定例会とカラオケクラブは毎回約70名が参加で大盛況！
- 健康マージャン教室

グループ 4 地域のネットワークの力で 支援が必要な人を見守る取組

認知症や障がいのある方について理解を進めるための講座や啓発活動を進めました。



- 老人会（友愛活動）との連携により一人暮らしの高齢者の見守り活動
- 認知症サポーター養成講座の開催
- 介護施設、保育園への定期訪問

令和2年度の取組

- ▶ グループをひっとの3グループに再編成し、活動しやすくしていきます。
- ▶ 若い方が中心となって活動できる体制作りを進めます。
- ▶ 男の料理教室、健康マージャン教室など多くの参加を得ている活動は、継続していきます。
- ▶ 空き家を活用したみんなの居場所「もろおか里山倶楽部」で、一層の住民交流を進めます。
- ▶ 老人会は毎月の定例会、カラオケで憩いの場を提供していきます。

ひっとプラン港北 大倉山地区計画ニュース

地区計画目標

「あいの町 大倉山」

—ふれあい・支えあい・助け合い—

◇わたしたちが目指すまち

- ・住民一人ひとりがつながり、助け合いのできるまち 大倉山
- ・住民同士があいさつし合うことから、心を太っちょにしていくまち
- ・新しい住民が増えているまちであり、新旧住民や世代を超えて「ふれあい・支えあい・助け合い」、いざという時にも強い大倉山をつくっていかう
- ・住民みんなが積極的に地域活動に参加して、健康で住み良い町づくりをしよう

元年度の取組

1. 当地域では、大倉山地区社会福祉協議会が主体になって行う、高齢者への支援・青少年の見守り・子育て支援・元気づくりステーション・太尾ふれあいクラブによる高齢者への家事支援の活動等が福祉活動のベースになっています。それらは計画的に且つ継続して開催していますが、毎年新しい試みを追加することにより行事に新鮮さも加わり活性化し、地域に転入された方々と旧住民の交流も進んでいます。特に、当地区では、お子さんが増えており子育て世代の参加も活発になっています。
2. 上記と共に、安心して暮らせる住み良い町づくりを目指し、「大倉山夢まちづくり実行委員会」が主体となり、「大倉山さくらまつり」や「支えあいまつり」等の活動を、町内会・商店街・地域の団体等が中心になって、町ぐるみで推進しています。

また、「地域緑のまちづくり事業」は2年目に入り、昨年度の6カ所の花壇設置に続き、今年度は太尾第3公園・白樺会館広場等6カ所に各町会が花壇を整備し、地域の皆様の憩いの場づくりを拡充しています。



白樺会館広場の花壇



太尾第3公園の花壇

2年度の取組

1. 当地区は今、子どもが大変増えている状況であり、本年も引き続き子どもにとって健全な環境づくりに力を入れて活動しています。学校と地域が連携して学齢期にある子どもの見守り活動を充実させます。また、未就園児と親御さんを対象にした子育て支援についても地区社協をはじめ、どろっぴ・町会等が諸活動をとおして地域ぐるみで応援します。
2. 当地域も高齢者世代が年々増加していますが、地区社協・シニアクラブ等の活動で支援の充実し、又健康寿命を延ばそうという取組みを地域の皆様と共に推進していきます。
 - ・高齢者が憩えるサロンの充実
 - ・高齢者の家事支援
 - ・ボランティア&担い手の発掘
 - ・元気づくりステーションやグラウンドゴルフなどによる健康づくり
3. 大倉山夢まちづくり事業の、花と緑の町づくりについて更なる活動を推進します。花と緑を通して住民の参加の輪を広げると共に、地域の憩いの場づくり、交流の場づくりを促進します。

ひっとプラン港北 篠原地区ニュース

地区計画目標 <わがまち篠原>

◇わたしたちが目指すまち ◇

安全で安心して暮らせるまち ひとひとひとがつくる篠原
子どもも大人もいきいき篠原 みんなで声をかけあう篠原

令和元年度の取組

- ◇「わがまち篠原」連絡会の開催（年1回）
- ◇「わがまち篠原」活動報告会の実施【中止】



「わがまち篠原」連絡会の様子（令和元年11月16日）

【主な活動団体】

篠原福祉
ネットワーク

しのはら
相談室

子育て
サロン
らっこ

しのは
ランド

コーヒー
ふれんど
しのはら

とも・とも
篠原

ミニデイ
サービス
(9ヶ所)

しのはら
人生
一服亭

元気づくり
ステーション

ルンルン
ロコモ体操

ホーム
ページ

オレンジ
しのはら

令和2年度の取組

- ・「わがまち篠原」連絡会及び活動報告会の開催
- ・活動団体それぞれの活動の充実及び団体同士の連携
- ・篠原福祉ネットワークの拡充
- ・地域ケアプラザ・地域包括支援センター・地区センターとの連携
- ・ホームページ「わがまち篠原」にて各団体が自主的に発信できるよう講習会を継続実施

篠原地区の情報を提供するホームページ
「わがまち篠原」で検索を!



ぜひ一度、
ホームページを
ご覧ください。

わがまち篠原

検索

ひっとプラン港北 城郷地区計画ニュース

地区計画目標

< たすけあうまち城郷 >

わたし
たちが
目指すまち

- 世代や立場を越えた交流が『ひろがるまち城郷』
- 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』
- 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』
- 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』

令和元年度の取組

城郷地区では3つの分科会に分かれて取組みを推進しています。
各分科会の取組みを紹介します。

見守り分科会

- ・ささえあい連絡会等と連携し地域の見守り活動について情報共有しました。
- ・要援護者等(障害者)理解のための勉強会を実施しました。
- ・地域ケア会議で地域の課題を共有しました。

当事者の方をお招きしてお話を頂きました



子育て分科会

- ・子育てサロン「おおきなあれ」の臨時開催(年4回)をしました。
- ・障がい児サロン「しろさと地区放課後プラザ」を継続実施しました。
- ・子どもの居場所「たまり BA こづくえ」の実施について周知・広報しました。

人形劇で子どもたちと一緒に障害の理解



地域活性化分科会

- ・つながりプロジェクト開催！9/7、2/22の2回実施、地域で活動している団体の見える化や情報共有・交換会を行いました。
- ・居場所カレンダーの作成
多世代交流、食事もできるサロン等みんなが集える場所を掲載したカレンダーを作成・掲示しました。



令和2年度の取組

今後も計画の推進に取り組んでいきます！

見守り分科会

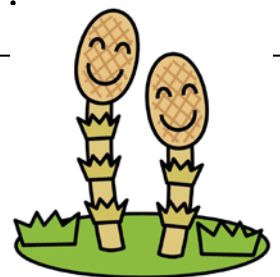
- ・地域の関係者と見守り活動の継続をすすめます。
- ・障害者・要援護者理解についての講座、勉強会等を検討します。
- ・城郷地区で包括レベルのケア会議を行い見守りの課題を把握します。

子育て分科会

- ・地域のボランティアの協力を得て、子育てサロン「おおきなあれ」の臨時サロンを開催します。
- ・「たまり BA こづくえ」の年間計画を地域の掲示板などに貼り出し、広報を行います。

地域活性化分科会

- ・つながりプロジェクトの開催継続：“ゆるやかな”つながりのあり方を引き続き検討します。
- ・地域にあるみんなの居場所との協働と連携について検討します。



ひっとプラン港北 新羽地区ニュース

地区計画目標

「和・輪・話」のまち にっば

◇わたしたちが目指すまち

絆のまち にっば

高齢者が楽しく元気に活動できるまちにしよう
 住んでいる人どうし、支え合うまちにしよう
 一人ひとりが地域のことに関心を持つまちにしよう
 子どもが大人になっても住み続けたいまちにしよう
 お互いにあいさつをし、みんなで明るく安心できるまちにしよう

令和元年度の取組

～「和・輪・話」のまち にっば～ を進めるため、町内会役員や民生委員、地域のボランティアなどが5つの部会をつくって活動しています。



月例ウォーキングの実施



野菜作りを通じた健康づくり



ふれあい写真撮影会



イベントカレンダーの発行



地域食堂の活動支援

令和2年度の取組

- ・情報発信部会：イベントカレンダーを発行して、地域の情報を皆様にお届けします。
- ・住民交流部会：「ふれあい写真撮影会」などのイベントの開催を通じ、住民の交流を進めます。
- ・健康づくり部会：ウォーキング・大新羽音頭の普及・野菜作りを通じて健康づくりに取り組みます。
- ・子ども部会：子ども達が地域の人と一緒に楽しめるグループや場所の紹介、提供を企画します。
- ・見守り・支えあい部会：町内会ごとに支援が必要な人を見守る仕組みをつくりまます。

ひっとプラン港北 新吉田地区ニュース

地区計画目標

いいな！みんなのまち新吉田



地域とのつながりを大切に みんなが手をつなぐまち 新吉田
～支えあい明るく安心して暮らせるまち～
～世代間の交流 話し合いができるまち～
～なかよく健康にすごせるまち～



令和元年度の取組

4つの部会を中心に、昨年度までの取り組みを拡充させながら、世代を越えて誰もがいきいきと暮らせるまちづくりに努めました。

要援護者支援部会

災害時の要援護者支援体制について勉強会を開催し、地震の際の各町会の取組みを共有しました。合わせて風水害時の行政の対応なども確認しました。

また、災害時要援護者の安否確認方法のひとつとして、タオルの掲出訓練について検討し、試行しました。

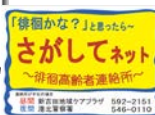
他町会の取り組みを真剣に聞いています。



高齢者支援部会

認知症徘徊高齢者見守りネットワーク「さがしてネット」の6回目となる模擬訓練を新吉田あすなる地区と合同で計画しましたが、残念ながら新型コロナウイルスへの対応のため中止となりました。

また、「さがしてネット」の子ども向けの啓発チラシを作成し、新吉田納涼盆おどり大会で配布しました。



メール配信登録はこの二次元バーコードを読み取って下さい。

子育て支援部会

就園前の親子が無料で利用できる「子育てサロンよしだっこ」では毎月1回手遊びや絵本の読み聞かせなど、楽しいプログラムを提供しています。

また、自由な遊び場「フリースペースよしだっこ」も人気です。活動紹介のリーフレットや、ブログで情報発信中！！

よしだっこで検索
<https://yoshidakko.yokohama/>



健康づくり部会

平成28年度にスタートした「やすらぎ塾」は、誰でも参加できる健康づくりをテーマに、ウォーキング、カラオケ、手芸、朗読劇など、楽しく活動しています。

令和元年度はリーフレットやポスターを作成し、町内回覧しました。随時、入塾募集しています！



興味のある方は、やすらぎの家 ☎591-6480 まで！

令和2年度の取組

【要援護者支援部会】避難者カードとタオル掲出訓練について振り返りを行いながら進めます。

【高齢者支援部会】「さがしてネット」の啓発活動を引き続き行い、拡大充実させていきます。

【子育て支援部会】「よしだっこ」「フリースペースよしだっこ」の安定した運営に努めます。

【健康づくり部会】「やすらぎ塾」への男性参加率を高められるよう工夫します。

ひとプラン港北 新吉田あすなる地区ニュース

地区計画目標

明るく 楽しく 支えあう ヒューマンネットワーク あすなる

◇わたしたちが目指すまち <みんながコミュニケーションをとれるまち あすなる>

- ・こどもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち
- ・誰もが困っている人に手をさしのべられるまち
- ・みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち

令和元年度の取組

<より多くの方が支援が必要な人への理解を深め、地域での見守りにつなげます>

- ★「さがしてネット」啓発プレートの設置状況を把握（約 60 か所）しました。
- ★認知症啓発講座の対象を拡大し、グラウンドゴルフ参加者等（約 100 名）に実施しました。なお、感染症の拡大予防のため新田中学校向けの講座と徘徊模擬訓練は中止となりました。

<健康づくりなどの様々な活動を通し、住民同士の交流を進めます>

- ★健康体操「花かご」、シルバー健康体操&健康サロンの参加者が増えました。
- ★ふれあい運動会やあすなるさわやかスポーツのプログラムを工夫し、三世代の交流を進めてきました。



<災害に備えた取り組みを充実させます>

- ★災害時にスムーズな支援ができるよう、安否確認訪問や救急医療情報キットの配布を順次進めてきました。
- ★防災訓練では、「障がい」への理解を深めるための人形劇など「共助」をテーマとした取り組みを実施しました。



令和2年度の取組

①「さがしてネット」の活動を充実させます

- ・認知症等徘徊模擬訓練の実施にあたり、啓発対象の拡大を図ります。

②健康づくりやサロンの活動、異世代交流を充実させます

あすなるさわやかスポーツは、年齢・性別問わずどなたでも気軽に参加できます！！（会費無料）

- ソフトバレー：毎月第2土曜・第4日曜 午後7時から 新田中学校体育館（運動靴持参）
- グラウンドゴルフ：毎月3回程度（日曜・祝日：日時は抽選で決定）新吉田小学校校庭
- ・ふれあい運動会は10月4日（日）、夏祭りはオリンピック期間中のため中止とします。

③学校と連携し次世代育成に向けた取り組みを進めます

- ・新田中学校の1～2年生にむけた認知症の啓発講座を実施します。（2～3月）

④災害時要援護者支援の取り組みを進めます

- ・町会全体で見守りの仕組みづくりを進めていきます。

⑤防災訓練を通じた啓発活動を行います

- ・防災訓練（5月24日（日））では、「障がい」の理解を深める人形劇を予定しています。

あなたとご家族を守るため、ぜひご参加ください！

ひっとプラン港北 高田地区ニュース

地区計画目標

みんなが笑顔 助け合いのまち高田

◇わたしたちが目指すまち

- ・おたがいさまの気持ちでひろげる助け合い
- ・同世代の交流や世代間の交流を進め、いっそう活気のあるまちにしよう
- ・思いやりと支えあいの心で、気軽に地域活動に参加してみよう



高田生まれの妖精キャラクター
「たかたん」

令和元年度の取組

<推進委員会>

年2回開催し、計画の進捗状況の確認と意見交換を行いました。

<災害時要援護者支援と日頃の見守り活動>

町内会ごとに、要援護者を見守るための体制づくりを進めました。また、災害時の支援がスムーズに行えるよう、日頃の隣近所のおつきあいを大切にしています。

<顔の見える関係づくり～地域の活動団体懇談会～>

地域で活動する福祉活動団体同士がそれぞれの活動を知り、困った時には助け合える関係をつくるため、懇談会を開催しました。

<子育て支援・ふるさとづくり～子育てネットワーク会議～>

子育て支援に関わる方や団体、施設の職員に加えて放課後キッズクラブが参加し、地域での子育てについて意見交換を行いました。また、参加者が協力して「たかたん♥こどもまつり」を開催し、地域で子育て世代の交流を深めました。

<地域の活性化～高田音頭の普及～>

高田伝統の『高田音頭』の普及活動を行い、多世代が楽しく踊って健康増進をはかるとともに、地域の活性化を目指しています。

<地域の居場所づくり>

世代を問わず誰もが参加できるサロン、フリースペース等「居場所」の立ち上げを支援し、地域住民の交流促進をはかりました。

「みんなの居場所～ゆずの樹」オープニング前イベント♪



令和2年度の取組

自治会町内会や活動団体、高田にある施設などがそれぞれにこれまでの活動を充実し、協力しながら進めていきます。

また、高田地区の公式ホームページを活用し、新たに始まった居場所をはじめとした地域のイベントや活動を発信することで、多くの方に参加してもらいたいと思っています。



高田地区公式HP



詳しくはこちら



「ひっとプラン港北」(港北区地域福祉保健計画)ってなに？

「誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北」を目指し、地域住民と関係団体、行政等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助けあい、支えあいのある地域づくりを進めるための計画です。

(詳しくは…「ひっとプラン港北」のホームページをご覧ください)

※ひっと⇒担い手が<ひろがる>、活動が<つながる>、情報・サービス・支援の手が<とどく>の頭文字をつなげた港北区地域福祉保健計画の愛称です。

★★「ひっとプラン港北」の取組概要と令和元年度取組の状況★★

計画の柱1 <ひろがる> - 理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり -

◎多くの地域で多様な世代の住民に活動へ参加してもらうための取組が進められています。

- ・男性対象の生きがいづくり等をきっかけにした地域活動参加への働きかけ
- ・空き家や空き店舗等を活用した住民交流の居場所づくり
- ・高齢者の介護予防・生活支援の活動（サロン・家事支援・配食等）の増設

計画の柱2 <つながる> - 人のつながりで進める安心なまちづくり -

◎誰もが住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、多様性の理解を進める事業に取り組みました。

- ・多世代交流を目的とした地域食堂の開催
- ・ウォーキングサポーターの人材育成と活動支援
- ・多様性の理解をテーマとした「※区民フォーラム」の開催

計画の柱3 <とどく> - 支援がとどく仕組みづくり -

◎自ら相談しにくい困りごとを抱える方や支援が必要な方を、地域で温かく見守る取組を進めました。

- ・自治会町内会を通して救急医療情報キットを配布
- ・地域防災拠点訓練における人形劇を用いた要援護者理解の促進

区民フォーラム

『ここにも、そこにも、あそこにも いろんな共生みつけた！』

～区内で行われている「だれかを見守ること」や「ちょっとした手助け」の活動紹介～

- ◎ガイドボランティア ～障がい児の登下校の見守り～
- ◎とも・とも篠原 ～障がい児の放課後の居場所～
- ◎樽町なごみ食堂 ～地域食堂での交流～
- ◎food & liquor KOIZUMI ～商店における見守り～
- ◎港北区後見的支援室さぼーと・うみ ～障がい者が地域の皆さんに見守られながら生活すること～



それぞれの活動への思い、心掛けていることをお話いただきました。

【発表者のお話から】「まずは**自分が楽しいと思えること**。自分で**壁を作らないで**。」「障がいのある人もない人も**自分の思いがかなえられるとよい**。」「本人や家族の**思いを真ん中に**。」「**道であったときに挨拶**できる間柄でありたい。」「昭和のおせっかいおばちゃんとして、子どもが身につけるべきルールは周りの大人が伝えなきゃ。」「活動を始めてみて**感謝が一杯**。』

★計画の詳細は



で検索

発行：令和2年4月

編集：港北区福祉保健課・港北区社会福祉協議会